



豊学だより

豊島学院高等学校 発行
Vol. 21

豊昭祭開催

(9月17・18日)

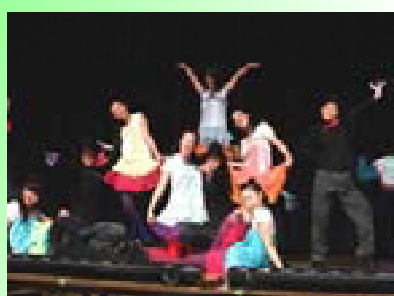
度の売上金の一部は東日本大震災の被災地への義援金とさせていただきます。

今年度は、合唱同好会や演劇愛好会による発表、剣道部による招待試合、弁論大会等、新たな取り組みが文化祭を盛り上げていきました。また、各クラスによる出店でも、演劇やダンス、展示など文化的な趣向をこらしたものが多かったようです。在校生の保護者は勿論、卒業生や近隣の方々、そして中学生の皆さんも多数来校され、日頃の文化活動の成果を沢山の方に見ていただくことができました。



オープニングセレモニー

生徒会長・生方勇士くんによる開幕の言葉と、豊島学院・昭和鉄道両校長による挨拶の後、今年度の豊昭祭が幕を開けました。オープニングを飾るに相応しい本学園吹奏楽部による迫力ある演奏は、午後に講堂で行われた「HWO オータムコンサート 2011」でも多くの観客を魅了していました。



ダンス部発表

毎年、開場前に行列ができるほど人気のあるダンス部による発表。今年も、この日のために日々練習を重ねてきた各チームがそれぞれの曲、テーマに沿った見事な演技を披露し、会場は大いに盛り上がりました。息の合った本格的なダンスと、溢れんばかりの笑顔が非常に印象的でした。

賑わう校内
本校3階のスカイパティオは、心地よい風と明るい日差しに包まれながら、元気に勧誘する生徒達と沢山の来校者の方々に活気に満ちていました。



中学生向け入試個別相談ブース
入試コーナーには、二日間で多くの方がいらつしやいました。写真は、個別相談を待つ間、学校紹介ビデオを見ている様子です。



恐竜博
2-9では、有名なティラノサウルスをはじめとする恐竜を作成・展示しました。教室を埋め尽くす程の巨大さと、そのクオリティの高さはまさに圧巻の一言でした。



ネパールカレー
毎年豊昭祭で行われる「ネパールカレー」の出店。生徒の手作りカレーの売り上げが、ネパールに学校を建設する資金として寄付されます。



夏の勉強合宿(普通・文理進学類型)

7月26～28日、軽井沢において、普通進学類型と文理進学類型の1～3年生の希望者を対象とする勉強合宿を実施いたしました。この合宿では、「一日12時間の勉強」を目標に、各人が自分で作成した学習計画表に沿って学習に臨みました。多くの生徒にとってこれほど長時間の勉強は初めての体験であったようですが、高い集中力を発揮する姿が見られ、アンケートでは「やればできる」という声も多く聞きました。また、普段関わりの少ない他学年・他類型の生徒との仲間意識が芽生えたことも大きな成果です。友人と励まし合い、時には競い合いながら学んだ今回の経験は、参加した生徒達にとって、強い自信に繋がっていくことでしょう。



生徒たちの自習風景

<主なプログラム>

- ①レクリエーション
(初日夕食後に実施)
- ②脳みそ活性化トレーニング
(勉強時間に入る直前に実施)
- ③英単語・熟語試験
- ④講座
(英語・古典・数学)
- ⑤軽井沢ショッピングプラザ散策

授業の様子

学年および文系・理系別の講座では、教員の声に耳を傾け積極的に取り組む様子が印象的でした。



レクリエーション「人間知恵の輪」

皆で協力しながら、巨大な輪を完成させます。学年や類型を越えて、互いの絆が深まったようです。

<2011年度夏の勉強合宿の目標>

学習習慣の確立

長時間に渡り、集中して学習ができたという自信をもつ。

1日あたり12時間の勉強をするペースをつかむ。

学年を越えた生徒間の交流

1年生…上級生の姿を通して学習へのモチベーションを高める。

2年生…3年生を1年後の自分の姿をして認識する。

3年生…上級生としての自覚をもち、本格的な受験体勢に入る。

夏期特別演習・進学講座

【対象】

1～3年の普通・文理類型(希望者)

【概要】

本校の教員が、普通・文理の生徒を対象として、日頃の学習を補い、より力をつけるための様々な講座を開講する。

3年生では、大学一般受験を目指す生徒に向けた問題演習を行う。

夏期特別講座

【対象】

3年の特進・選抜類型(希望者)

【概要】

本校の教員が、難関大学受験の迫る特進・選抜の3年生を対象とした様々な講座を開講する。

受験のための実践的な問題演習や、生徒が苦手とする分野を補強する授業などを行う。

スーパー特講

【対象】

1～3年の特進・選抜類型(希望者)

【概要】

予備校から講師を招き、特進・選抜の生徒を対象に現代文、古典、英語、数学の講義(90分)を行う。

特に3年生では、難関大学受験を見据えた内容となっており、今年も多く多くの生徒が受講した。

夏期休暇中の特別講座

豊島学院では、長期休暇中も「さらに学力を高めたい」という意欲にあふれる生徒達に向けた様々な特別講座を開講しています。これは、特進・選抜以外の類型の1・2年生や、各類型の3年生の希望者が選択して受講するものです。生徒は勿論のこと、保護者の方からも好評で、この夏休みも多くの生徒が積極的に受講し、学習に励む姿が見られました。

部活動報告

☆ 吹奏楽部 ☆

第51回東京都高等学校
吹奏楽コンクール
(8月10～15日)
A組:銀賞
B組:金賞
C組:銀賞



都大会決勝第6位の上野美奈子さん(2年6組)。都大会決勝への出場は、豊昭学園陸上部の、長年の悲願でした。

☆ 男子バスケット ☆

第25回私立第十支部大会
(9月25日)
準 優 勝
【決勝リーグ】 対 城北高校 ○-×
対 巣鴨高校 ○-×
【決勝戦】 対 帝京高校 ×-○



☆ 陸上競技部 ☆

第54回東京私立中高大会(8月26～28日)
<女子400m>上野 美奈子(2年6組) 決勝第5位(59秒99)

第63回東京都新人大会

① 第三支部大会(9月3・4日)
<女子400m>上野 美奈子(2年6組) 第5位(都大会進出)
<女子1500m>内藤 聡美(1年4組) 第6位(都大会進出)
<女子800m>内藤 聡美(1年4組) 第8位(都大会進出)
<女子4×400mR> 4分15秒22(都大会進出)
1走: 鶴川 舞子(2年6組) 2走: 大橋 留奈(1年5組)
3走: 内藤 聡美(1年4組) 4走: 上野 美奈子(2年6組)

② 都大会(9月23～25日)

<女子400m決勝> 上野 美奈子(2年6組)
決勝第6位 59秒11

(陸上部初の都大会決勝進出です！)

上野美奈子さんの、都大会の決勝第6位は、東京都の高校生全体で第6位にあたる、大記録です。これからも豊昭学園陸上競技部から、よい記録が出ることを期待しています。

高校・大学連携科学講座 「物理と化学」

物質科学への二つのアプローチ (日本大学理工学部との連携授業)

豊島学院では、生徒たちの理科分野への興味関心を高め、理系分野での優れた人材を育成するため、日本大学理工学部の協力の下、通常、高校では行えないような特殊な実験を行う「科学実験教室」を、ここ数年実施しております。今年度は、文部科学省管轄の科学技術振興機構「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)」に選定され、その支援の下、大学の出張講座を全5回にわたり行うことになりました。特進・選抜の理系クラス、その他類型の希望者、および理科部の生徒たちが参加し、貴重な体験をしています。

第三回「物質の創製とその応用」 (9月3日)

日本大学理工学部物質応用科学科の遠山岳史先生と大学院生の方々により、9月3日に、レアアースを原料にして、蛍光顔料を製造する実験が行われました。ブラックライトで紫外線を当てると光る塗料は、我々の身近でもいろいろな製品に使われていますが、それを実際に作ってみるといって貴重な機会に恵まれ、生徒たちも興味深そうに取り組んでいました。

遠山先生のご指導で、原料を混ぜ、化学反応を起こしています。



化学反応が起きて、ブラックライトの下で光る蛍光塗料が完成しました。自分たちの作ったものが、うまく光っているか、皆興味深々です。



本校OB岩田拓也君(東北大学3年生) 「鳥人間コンテスト」に参加・優勝!

豊島学院の多くの卒業生たちが、現在、大学で各々の専門の勉強に取り組みつつ、学業以外の活動でも活躍しています。その中の一人、東北大学工学部3年生の岩田拓也君(H21年度卒)が、今年の7月31日に琵琶湖で開催された、「第34回鳥人間コンテスト選手権」に、航空サークル「東北大学ウィンドノーツ」の一員として参加しました。

毎年このコンテストは、日本テレビ系列で大会の様子が放送され、多くの人々に親しまれています。岩田君は東北大学で機械知能・航空工学科に在籍しつつ、このサークルにも加入し、飛行機の設計や製作に携わっていました。

今年は、東日本大震災で、材料の調達や試験飛行に苦労したそうですが、そうしたハンデも乗り越え、見事、人力ペラ機ディスプレイ部門で優勝を遂げました。スタッフの一人としてテレビ画像に登場していた岩田君にとっても、まさに夢が実現した瞬間でした。これからも、岩田君のように、多くの卒業生たちが様々な形で自身の夢を果たしていつてほしいです。

東北大学ウィンドノーツの機体

2006年、2008年に続いて、三度目の優勝で、今回は18687.12mの記録が出ました。



機体の翼のチェックを行う岩田君
本校在学時は、特別進学類型クラスの一員として、優秀な成績を修めていました。